

はぐくむ光のびる若芽

(145)

五ノ神 堀部俊子

朝7時15分、「いつて来ます」という元気な声と共に、3人の子供たちが学校へ出かけて行きます。

4月から長男は中学3年生、進路を決める大事な時期です。次男は中学1年生新しい制服を着て、少しふらつきながら自転車をこいでいる後ろ姿に「がんばって」と心の叫びが聞こえます。未っ子の長女は小学4年生、男の兄弟の中で育ったせいか、さっぱりとした性格で、おとなしい兄たちに比べてよくおしゃべりして、家の中を明るくしてくれます。

6年前に千葉へ越して来たら、主人は東京まで通勤しているので、朝早く、夜は遅くて、子供たちと2・3日顔を会わせない時もあります。それでも、いつもいっしょにいる私より子供の心を理解しているような気が

します。

「自分で考え、行動できる人間に」とが、主人のモットーですが、私はつい、あれしなさい、これしなさいと口うるさく言ってしまうので、よく叱られます。

最近、私自身も仕事が大忙しなので、3人で分担して食器洗いやお風呂掃除等

1人の人間として尊重



長男・光一君(左)、次男・忠明君(右)
長女・淳子さん(中央)は分担して家事を。

尊重していかなくてはならないのだと実感しています。子供は親の所有物ではありません。親の都合で、手抜きの子育てをすれば、いつか必ず子供に悩まされる時が来るはず。私も後悔と反省の毎日ですが、3人の子供たちがそれぞれの進む道を見つかるまで、あまり口出

してくるので、とても助かっています。誰かのために自分が出来る事を進んでやれる人に育って欲しいと思っています。

この14年間を振り返ってみて、子供に教えられた事もたくさんあり、子供であつても、1人の人間として

まちおこし

開発特産品

*** できました ネギ入りソーセージ・純米酒 ***

商工会では、まちおこしのため、町の特産品である地酒、ネギ、豚肉を素材に6品目の加工食品を開発しました。

これらの製品は昨年7月商工会が中心となり、「地域特産品等開発推進事業」を実施し、町・農協・農業関係者・観光業者・住民・各種団体等が一体となって開発にあたったものです。

町内5つの企業でさまざまな加工食品を試作、住民による試食会など試行錯誤を繰り返して完成、現在2品目の商品化が決まり販売準備中です。

☆純米酒「光鬼舞」(商品化)

鬼来迎にちなんだラベルが特徴の「篠緑」の純米酒。冷やで味わうのが最適な淡麗純米酒で近々販売予定です。

☆光の国のソーセージ

「鬼舞」(商品化) 地場の豚肉に光ネギを混ぜたソーセージ。添加物を極力抑ええた本物の味で3種類と豊富。現在は限定販売。

☆ネギあめ

「ネギエキス」が入った飴のほかにとうもろこし飴、落花生飴も楽しめます。

☆ネギ味噌

光ネギと味噌の絶妙の調合が美味。ごはんにおかずの酒の肴に、手軽で便利。

☆なめこ入りネギスープ

ネギの効能をスープに凝縮し、なめこ、くこの実、しょうがを混ぜ、薬膳風に仕上げました。

☆ねぎあげもち

粉状にしたネギをあげもちにたっぷりかけ、封を開けた瞬間に豊かな香りが広がります。

問合せ 光町商工会

☎ 1661



開発されたネギ入り加工食品と純米酒「光鬼舞」

家内労働旬間
5/21~31

委託者には、委託状況届の提出と家内労働手帳の交付などが義務づけられています。 問合せ 労働基準監督署 ☎043-221-4311